

唐津港湾事務所におけるSDGsの取組について

私ども唐津港湾事務所では、以下の取組を始めとする各種施策を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献すると共に、唐津港及び伊万里港の港湾整備と港湾振興活動を通じ、地域の一層の発展を図って参ります。



耐震強化岸壁の整備

唐津港東港地区においては、大規模地震が発生した際に、発生直後から緊急物資等の輸送や経済活動を確保するとともに、唐津港背後企業の産業活動を支えることを目的に耐震強化岸壁の整備を行いました。また、クルーズ船が寄港した際にも利用されています。今後も地域の発展及び、国民の安全・安心を守るために港の整備を行っていきます。

2016年供用開始



完成!



クルーズ船の寄港 (R1.10)



撤去材を魚礁に再利用

東港地区の耐震強化岸壁の整備に伴い発生した撤去材(コンクリート塊)を唐津港周辺海域へ魚類の繁殖や生活のための魚礁として再利用しました。今後は、妙見地区の岸壁改良が計画されており、同様に発生する撤去材(コンクリート塊)を魚礁等として再利用する予定であり、引き続き、生物保護、自然再生等を目指すとともに再生技術の向上に努めていきます。

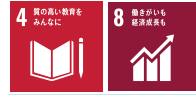
【目標】2008年度:13箇所→2030年度:25箇所



撤去時



魚礁への再利用1年後の様子



現場見学・出前講座の実施

唐津港湾事務所では、職員が学校や地域のイベントなどに出向き、当事務所が行っている事業や港に関する事などについて紹介させていただく「出前講座」や、実際の工事現場を見学していただく「現場見学会」を開催しています。気兼ねなくお問い合わせ下さい!

【目標】2021年度:2回/年→2030年度:4回/年



臨港道路の現場見学



港についての出前講座